



令和6年度消費者教育公開授業

家庭科におけるエシカル消費と住生活

2024年7月5日、群馬大学及び宇都宮大学、県内消費生活部門職員、教員を対象とした、ハイブリッドの講座の講師をCサポが担当させていただき、34名にご参加いただきました。



【内容・目標】

- ① 小学校家庭科教育の柱の一つ「消費生活と環境」を、小学生に身近なくらしの場面や買い物の仕方などで考えさせる授業内容を体験する。
- ② 指導手法として対面授業のほか、ITの効果的な使い方を学ぶ。

- エシカルの意味を紹介し商品の一生から考える視点を伝えました。
- 「エシカルな行動をする」のワークでは、Cサポのイラスト教材を用いて家庭の省エネポイントをグループで探し、発表してもらいました。
- 「エシカルな買い物をする」では、森林消滅に対する企業の取組を動画でコンパクトに紹介し、消費者としてエシカルなものを選択する重要性を確認しました。

ご依頼
元より

9割以上の受講者が「わかりやすい」「役に立つと感じた」と回答しており、非常に満足度の高い講義をしていただけました。エシカル消費を初めて知る学生が多くいましたが、興味を持ってもらえるように配慮され、PCを使ったICT授業を実際に体験できる構成だったことが良かったです。